

## 2 土地利用

浜見平地区周辺は、JR 茅ヶ崎駅の南西方向に位置し、JR 東海道線の南側に広がる住宅地です。

地区周辺の住宅地は、戸建て住宅を主体とする閑静な環境にありますが、古くから市街化が進んだ地区であり、公共空間が不足するなど、生活基盤の充実が課題となっています。

その中であって、浜見平地区はまとまった規模の中層集合住宅として計画的に整備され、住棟間に緑豊かな植栽が施されているほか、団地内広場等のオープンスペースが配置されるなど、公共空間の充実した良好な住環境が形成されています。

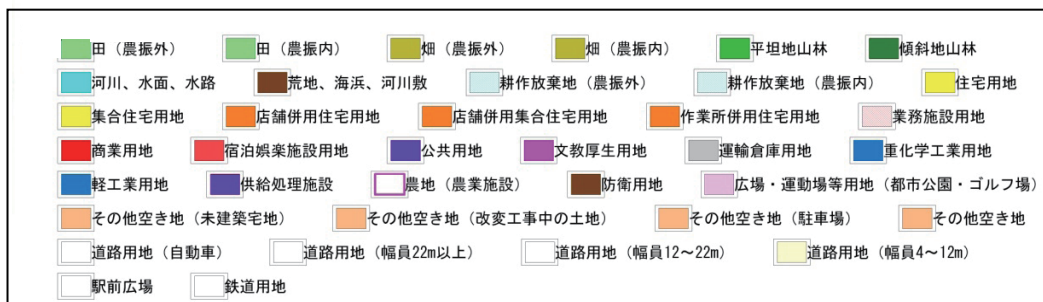
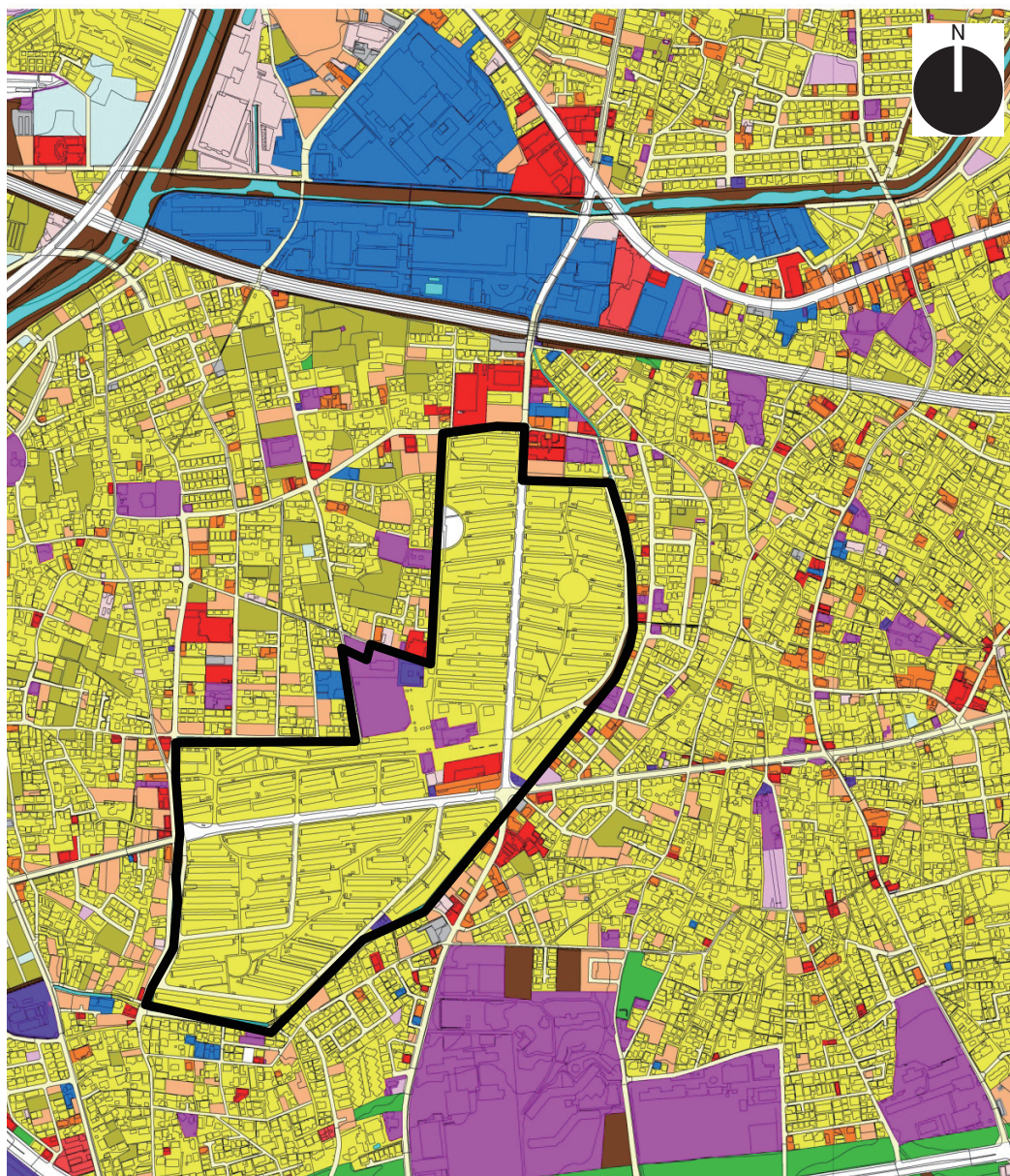
浜見平地区の建替えに際しては、周辺の戸建て住宅地に圧迫感を与えず、また、富士山への眺望等を活かすよう、住棟配置や階高に留意するとともに、緑豊かな環境やオープンスペースを継承し、周辺住宅地の環境の向上に寄与していく必要があります。



■浜見平地区周辺の住宅地の現況



■浜見平地区の現況



資料：都市計画基礎調査（平成 17 年度）

## ■土地利用現況図